

# 和がはし



vol 3

2009. 1

## 地方独立行政法人 那覇市立病院

〒902-8511 沖縄県那覇市古島2丁目31番地1  
TEL 098-884-5111 (代表)  
TEL 098-887-1199 (急病センター)

<http://www.nch.naha.okinawa.jp/>

きざはし【階】〈梯〉はしご段。地域の皆様と健康生活へのかけはし。



### 那覇市立病院

#### 理念「和と奉仕」

- 一、私たちは、市民の安心できる病院をめざします。
- 一、私たちは、微笑みと優しさを持って接するように努めます。
- 一、私たちは、診療内容をわかりやすく説明・開示するように努めます。
- 一、私たちは、いつも最新の質の高い医療をめざします。
- 一、私たちは、地域の医療機関と協力して開かれた病院をめざします。
- 一、私たちは、医療・福祉・保健の相互連携の発展に努めます。

### 那覇市立病院

#### 「患者の権利」

- 一、誰でも、人権が尊重され平等に良質な医療を受ける権利をもっている。
- 一、誰でも、自分で病院や診療方法を選ぶ権利をもっている。
- 一、誰でも、十分な説明のもとに診療を受ける権利をもっている。
- 一、誰でも、自分の治療上のプライバシーが尊重される権利をもっている。
- 一、誰でも、自分の診療記録の開示を求める権利をもっている。

### 目次 CONTENTS

「きざはし第3号発刊にあたり」	2
(理事長・兼病院長 與儀 實津夫)	
年頭の挨拶 (理事兼副院長 久高 弘志)	2
年頭の挨拶 (理事兼副院長 島袋 洋)	3
年頭の挨拶 (理事兼副院長 中森 えり)	3
漢方外来始めています (外科 友利 寛文)	4
シリーズ：一患者会一	6
シリーズ：一地域がん診療連携拠点病院一	6
専門医を紹介します	7
登録医紹介	8
献立紹介 ～ ばらずし ～	10
急病センター紹介	11

### 案内図







理事長・兼病院長  
與儀 實津夫

## 「きざはし第3号発刊にあたり」

那覇市立病院広報誌「きざはし」3号をお送りするにあたり、一言ご挨拶申し上げます。

当院は、平成20年4月1日、「地方独立行政法人・那覇市立病院」として再出発を果たし、今年2年目を迎えます。那覇市立病院は、自治体病院として、全国に先駆けて自らの意志で自らの将来を選び取り、押し寄せる高い波を乗り切っていく新たな力と希望を手に入れました。昨年10月には「独法化」へ向かう引き金となった「7対1看護体制」をスタートさせることが出来、入院時医学管理料加算に伴う9人の「医療事務補助員」(ドクターエイドと呼んでいます)の採用、「病院機能評価」更新等を果たすことが出来ました。

しかし、私たちを取り巻く医療環境は厳しさを増し、県立病院もどこに向かうのか、国の医療政策はどう変わっていくのか先が見えません。

これからも那覇市立病院は、救急・高度医療を提供して市民に必要とされる那覇市立病院としてあり続けたいと念願いたします。そのためには、地域の診療所・病院とのつながりを一層強くしていくことが大事であり、さらなる連携方策を進めていきたいと思っております。

最後に当院にとって嬉しいニュースに接したことを報告させていただきます。

昨年の「週間朝日」12月号に「全国がん拠点病院の実力格差があきらかに！」の特集記事が載りました。その中で全国351がん拠点病院に対して、①手術力 ②放射線治療力 ③院内薬物療法力 ④外来薬物療法力の4項目評価を行い病院間に格差があることが明らかになったとありました。嬉しいことに、那覇市立病院は4項目オールA評価を得ることが出来ました。オールA評価を得たのは全国351がん拠点病院中19病院しかありません。新たな年に向けて励みになるニュースであり報告させていただきました。



理事兼副院長  
久高 弘志

## 年頭の挨拶

平成21年の新春を迎えるにあたり、謹んでお喜び申し上げます。旧年中は地方独立行政法人、那覇市立病院をご支援頂きまして誠にありがとうございました、今年も宜しく願い申し上げます。

アメリカのサブプライムローンに端を発した、世界同時不況が、去年から日本にも覆いかぶさり、暗い年明けとなりました。景気の影響を受けにくいと言われる医療界ではありますが、わが国の労働人口の3分の1を占める非正規職員の大量解雇が始まって生活不安が広がっており、遠からず医療界にも多大な影響を及ぼしてくると思われまます。長期にわたる医療費抑制策のために医療現場は混乱と閉塞感に満ちて医療崩壊が懸念されており、その上に景気悪化による税収の落ち込みや、大量の失業者に対するセフティーネットとしての生活保護費などの社会保障費の増大を理由に、医療費の更なる抑制が懸念されましたが、平成21年度予算の政府案では社会保障費関係費は基礎年金の国庫負担割合の三分の一から二分の一への引き上げもあり、対前年度伸び率が14.1%増と30年ぶりの二ケタの伸びとなっています。そのうち医療費は「安心して質の高い医療の確保」を掲げて4,609億円(5.38%)増となっており、医療崩壊に歯止めがかかることが期待されます。

しかしながら、自治体病院の平成19年度決算においては、75%の自治体病院が経常損失をだしており、また地方財政悪化もあり自治体病院の経営改革が叫ばれております。総務省は「公立病院改革ガイドライン」をしめし、平成20年度内の経営改革プランの策定を義務づけています。

去年は那覇市立病院にとって大変革の年でした、4月1日より全国の自治体病院で初めて非公務員型の独立行政法人となり、これにより病院経営の柔軟性や意思決定の迅速性が格段に向上しました。またDPCの適応病院となり、10月からは7対1看護体制、入院時医学管理料の認定施設となりました。

今年の目標は病診、病病連携を積極的にすすめていきたいと考えておりますので宜しく、ご協力お願い申し上げます。





理事兼副院長  
島袋 洋

## 年頭の挨拶

明けましておめでとうございます。

昨年4月1日に当院が地方独立行政法人(非公務員型)に移行し、職員全員が一丸となって「病院を今まで以上に良くしよう」としていることです。業務内容は全く変わりませんが、経営形態は激変しました。沖縄県内の公立病院群が大赤字を抱えて苦勞している中、当院は13年前の苦い経験を踏まえ必死に健全経営に取り組んでいます。当院は地域・近隣の医療機関(病院・診療所・クリニック等)と共に、より良い医療を市民や県民に提供する公的中核病院としての責務と使命があります。

「地域がん診療連携拠点病院」としては地域連携パスの構築も急を要します。「脳卒中センター」の構想は既に出来上がり、脳卒中地域連携パスは運用され、院内クリニカルパスも直ぐにでも地域医療連携パスとして活用できそうです。パスの推進は「医療の質の向上」と「情報の共有化」という点からも地域・近隣の医療機関と共に推進していきます。

平成20年4月1日より厚生労働省から特定健診が打ち出され、那覇市は同年6月1日に平成19年度の受診率目標は33%(平成18年度の受診率は17.3%)と宣言しました。目標値が達成されない場合は、約4億円のペナルティー(財政負担)が強えられることとなります。当院も「健診センター」の拡充を図り、那覇市のペナルティーを解消すべく努力をし、市民の健康でいきいきとした暮らしへ貢献をしなければなりません。

今年は丑年! されど牛歩の如く歩んでいる余裕はありません。職員一丸となって迅速に行動し、市民の健康推進に貢献するとともに、地域・近隣の医療機関、市民、県民の皆様から愛される病院になるように一層努力します。



理事兼副院長  
中森 えり

## 年頭の挨拶

新年あけましておめでとうございます。

昨年は4月に地方独立行政法人として再出発、10月には病院機能評価受審と7:1入院基本料の認可を果たすなど、職員一丸となって改革・改善に取り組んでまいりました。この間多くの皆様にご支援・ご協力をいただきました。心から感謝申し上げます。

法人化しても医療サービス提供体制にはなんら変わるところはありません。しかし、責任が明確になり、職員それぞれが自分にできることはなんでもやろうという積極性がみられるようになってきたと思います。

さて、看護部では、2月7日(土)・8日(日)の2日間に開催される、第23回日本がん看護学会学術集会の事務局を引き受け、この1年間準備を進めてきました。全国からの参加者が2000人位という大きな学会で、がん看護専門看護師や緩和ケア・がん性疼痛看護・がん化学療法看護・皮膚排泄ケア・乳がん看護などの認定看護師も多数来られます。これだけのスペシャリストの看護師が沖縄に集まるのは初めてのことです。全国の臨床看護師・研究者・教育者のネットワーク作りができる良い機会になり、看護の質の向上とがん看護の発展に寄与できるものと思っております。

今年もよろしく願い申し上げます。



# 漢方外来始めています

外科 友利 寛文

はじめまして外科の友利寛文です。

外科での専門は消化器一般(その中でも肝臓・胆道・膵臓の外科疾患を主にみています。)です。今回は外科の話でなく漢方の話のため紙面をさいて頂きました。

ところで皆さんは漢方というどのようなイメージをお持ちですか?最近では宣伝も多く大分認知されてきたことと思います。私は、実は医者になりたての頃は漢方って「うさんくさい」「効かないんじゃない」「苦くて飲みづらい」と思っていました。今でもこのように思っている医療者の方はいらっしゃると思います。(漢方という顔がゆがめられる方がいますので)

その私が漢方の勉強をするようになったのは約17年前に先輩(浦添協同クリニックの上間先生)に誘われて漢方の勉強会に参加したのがきっかけです。その中で『なぜ風邪をひくと体温があがるのか?』という話がありました。生体の防御反応で熱が上がっているのに病院での風邪薬は解熱剤を含む対症療法の薬を処方します(ちなみに風邪をなおす薬はありません)。逆に漢方は熱を産生する薬をだすのです。(有名なのは葛根湯ですね) 生体での熱の産生を助け免疫反応をサポートするのです。目からうろこが落ちる思いでした。(現在では熱は免疫をサポートするという考えは浸透していますが)

それから漢方にはまっていったというのが現状です。漢方薬は確かに苦くて飲みづらい処方もいくつかありますが、飲みやすい(甘い薬や生姜の味の薬)処方薬もあります。

漢方にはエビデンス(効果のある証拠)がないといわれる方もいますが、2000年以上の歴史があり淘汰され生き残った漢方処方が現在の薬です。(よい言い方ではありませんが2000年もの人体での実験結果、効果が在ると認められた薬なのです。)最近では色々な研究が行われ発表されています。(東洋医学会のホームページに紹介されていますので興味のある方はごらんになってください。)





ではどのような方に漢方が有効なのでしょう？

風邪などの急性熱性疾患は古典にも詳しく記載されているように漢方には多数の処方薬がありますのでとても有効であると思われます。(インフルエンザに対する漢方薬も有効性が証明されています。小児科領域では特に使用されていると思います。タミフルが簡単に使用できなくなったので)

また冷え性の治療薬は漢方しかないのではないのでしょうか？

あと症状はあるものの西洋医学的に異常をみとめないものにも漢方は有効です。(以前NHKで『未病を治す』という特集もありました。)

西洋医学的検査で『がん』などの腫瘍性病変や手術の必要な方は先に西洋医学的治療を行なう必要があります。手術を受けた後に回復を助ける意味での漢方は効果があります。また抗癌剤の副作用の軽減にも漢方は使用されます。

他に病院から薬をもらっている方(内科・外科・婦人科・小児科・整形外科・泌尿器科・脳外科・皮膚科・耳鼻科・眼科など)にも漢方を治療の助けとして併用したほうが良い方もいらっしゃいます。

日本は西洋医学を勉強した医者が漢方を処方します。(中国などでは中医学を勉強した医師しか処方できないそうです。)また日本の医師の70%が診療に漢方を取り入れているとの統計もあります。それぞれのいい面・悪い面を知り偏らずに診療を行なえるのは日本のいいところではないのでしょうか。患者様にも恩恵があるものと思っています。

漢方も万能ではありません。そのため患者様個々に応じて一番いい医療を提供したいと考えています。

現在私は、木曜日の午後に外科外来を担当しその中で漢方外来を行なっています。外科疾患でない方の診療も行なっていますので気軽にご相談ください。



## 「いらかの会(糖尿病友の会)の活動について」

平成20年11月10日から11月14日の糖尿病週間に、パネル展示と食後血糖測定・体脂肪測定(13:30～15:00)を行いました。いらかの会では、毎年この時期に合わせてウォーキングと食事会を交互に行っています。去年はウォーキングを実施、今年は14日(金)11:30から食事会(バイキング方式)を実施しました。

今年の食事会のテーマは、「バランスの良い食事を考えよう」ということで、会員の皆さんに考えながら食事を選んでもらいました。バランス良く選んでいた方、出ている食事を全部取っていた方など様々でした。席に着いてから栄養士が食事チェックをし指導を行います。会員同士の会話も活発で日頃の食事の工夫なども話されていました。会員の皆様からお褒めの言葉をいただき、素晴らしい食事会になりました。



<血糖測定・体脂肪測定風景>



<食事会の様子>

## 「第2回沖縄県緩和ケア研修会2008」

平成20年12月20日(土)、21日(日)「第2回沖縄県緩和ケア研修会2008」が、那覇市立病院3階講堂で開催され、受講生50名に厚生労働省から修了証が交付されました。

当研修会は、「すべてのがん診療に携わる医師が研修等により、緩和ケアについての基本的な知識を習得し、治療の初期段階から緩和ケアが提供される」ことを目標としています。県内では平成20年度を含め5年間に20回開催予定で、今後のがん診療では、当研修会修了医であることが求められます。地域がん診療連携拠点病院の指定要件でもあり、今後当院でも毎年1回主催を予定しています。

講師は、県内で緩和ケア指導者として活躍している医師が務め、基本的な知識の講義とともに、がん性疼痛の評価や治療・処方箋の作成等が実際に行われました。

また、コミュニケーションスキルでは、「オピオイドを開始するとき」、「悪い知らせの伝え方」についてロールプレイが行われ、最後は地域毎に療養場所の選択や緩和ケアにおける地域連携の問題点等を話し合いました。

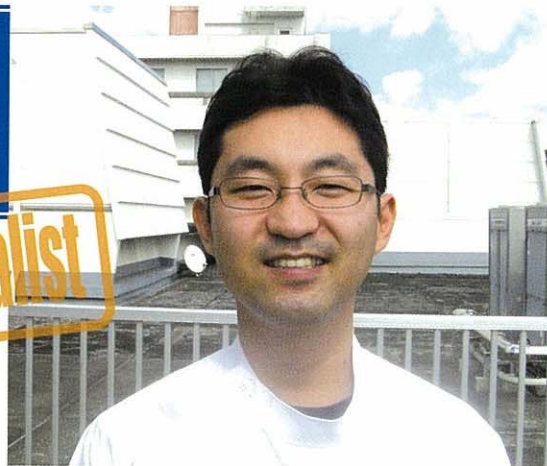




# 専門医を 紹介します

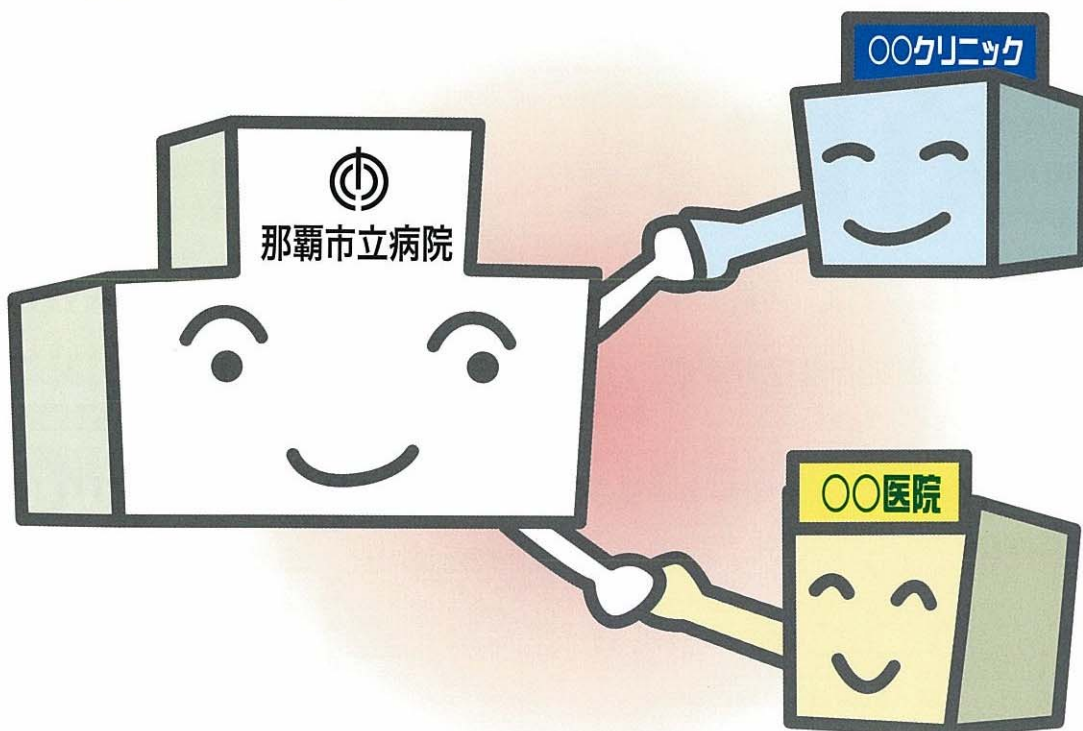
the medical specialist

神経内科 小林 奏



平成20年5月より神経内科を担当しております。当科では精神疾患を除くすべての中枢神経疾患、末梢神経疾患、筋疾患、てんかんが診療対象となります。外来・入院での具体的疾患としては脳梗塞（脳出血・くも膜下出血は脳外科対応）、パーキンソン病や筋萎縮性側索硬化症などの変性疾患、脳炎・髄膜炎、てんかん、認知症や頭痛・めまい・しびれなどの症状の診断治療をおこなっております。

高齢化社会では寝たきり、認知症が対象になり、今後は神経内科医だけでなく関係諸科の医師や医療関係者が運動障害や歩行障害、認知症や意識障害など様々な神経症状についての知識と対応が求められます。神経学的所見の診断は教科書や写真からだけでは十分理解することは容易でなく、実際に患者さんの所見を観察することが重要と思われれます。今後地域の方々との連携、勉強会などにて知識を深め、良質な医療の普及を目指しております。

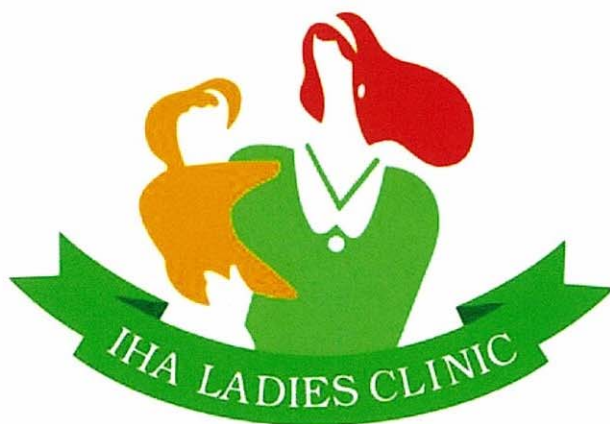




# 登録医紹介

当院は病診連携を一層推進するために登録医制を設けております。  
オープンシステムも備えておりますのでぜひご利用下さい。  
お問い合わせは地域医療連携室まで！ TEL098-884-5134(直通)

産科 婦人科



## 伊波 レディース クリニック

TEL 098-885-5435

〒903-0806 那覇市首里汀良町 1-8-2 院長 伊波一郎

詳しくは <http://www.ihaladies.com/> をご覧ください

あなたの街のホームドクター

# 親泊内科

院長 親泊 康朝

〒903-0812 那覇市首里当蔵町2-14

TEL.887-1222

診療時間

曜日	月	火	水	木	金	土
時間						
午前 09:00	○	○	○	○	○	○
午後 12:30						
午後 02:00	○	○	○	休診	○	○
午後 06:00						5時まで

〔休診日：日曜・祝祭日・木曜日の午後〕





当院と連携しております登録医を随時紹介していく予定です。



※火曜日は訪問診療の為、診療は午後3時からです。  
 診療科目:胃腸科・外科・肛門科・内科・呼吸器科  
 訪問診療・通所リハビリテーション



〒903-0821

沖縄県那覇市首里儀保町1丁目26番3号

電話 :885-4976 FAX:885-4978



## 仲本内科

院長 仲本 昌一



### 診療時間のご案内

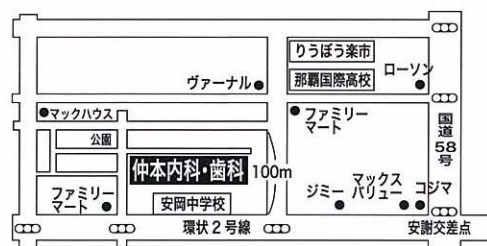
時間	月	火	水	木	金	土
午前	9:00~12:00	○	○	○	休	○
午後	14:30~18:00	○	○	○	診	休

休診日:木曜日・土曜午後・日曜日・祝日

〒900-0004

那覇市銘苅3-15-3

TEL 098-860-1835



(あいうえお順)



献立  
紹介

## ～ばらずし～



### 材料（一人分）

米	100g
砂糖	6g
酢	14g
塩	1g
卵	25g
油	1.5g
人参	20g
かんぴょう(乾)	5g
しょうゆ	5g
砂糖	5g
むきエビ	30g
板蒲鉾	20g
紅生姜	2g
きざみのり	2g

### ～栄養量～

エネルギー	565キロカロリー
たんぱく質	19.6g
脂質	5.7g
炭水化物	97.7g
塩分	2.6g

### \*\* 作り方 \*\*

- ①かんぴょうをもどして細かく切り人参はせん切りして煮ます。
- ②卵を薄焼きに錦糸卵を作ります。
- ③板蒲鉾を細かく切り軽く蒸し、むきエビは茹でます。
- ④酢飯を作り、①③を混ぜ冷まします。
- ⑤④に器に盛り、錦糸卵をのせ、きざみのりを散らし紅生姜を飾ります。

美しい彩りが食欲をそそります。  
3月3日 お雛祭りの行事食で、入院患者さんも喜ばれるメニューです。



## ■ 急病センター紹介



急病センターは当院の地下一階にあり、平成11年4月に那覇市救急診療所を併合し24時間体制の救急部門としてスタートいたしました。診療体制は平日日中については救急科医師と臨床研修医（2～4名）で主に救急車対応を、夜間、祝祭日は内科、小児科、外科、整形外科、救急科、臨床研修医など（5～8名）で一般救急受診ならびに救急車対応を行っております。診療科目は内科、小児科、外科、循環器科、整形外科、脳神経外科、産婦人科、耳鼻咽喉科、眼科、皮膚科、泌尿器科で、急病センター医師が診察の上、必要に応じ専門医師を呼び出す体制が敷かれています。検査、処置についても一般血液検査、単純レントゲン撮影、各種CT検査は常時、また緊急手術、内視鏡、血管造影なども病状に応じ施行可能です。当センターを受診された患者さんは昨年度4万6千人にのぼり、大変忙しい救急外来といえます。診療の内容も風邪、胃腸炎から意識障害、心肺機能停止まで多岐にわたっています。しかし精神科救急、心臓血管外科の手術が必要な疾患、多発外傷や広範囲熱傷などの特殊な救命治療が必要な疾患は応需しておらず、琉球大学医学部附属病院や近隣救命救急センターなどの専門病院にご紹介しております。また小児科医による24時間体制の小児救急医療を行っている全国的にも数少ない病院の一つです。現在慢性的な混雑が続いている状態ですが、琉球大学医学部内科・小児科、那覇市医師会などより医師の診療応援もいただき、診療の質の向上や待ち時間の短縮に努めております。

当院では日中の受診、転院依頼は地域医療連携室が窓口となっておりますが、ショック、心肺機能停止など緊急に治療が必要な病状での受診のご依頼の場合、地域連携室担当者に急病センターへ直接取り次ぐようリクエストしていただければ幸いです。また夜間、祝祭日の受診、転院のご依頼については急病センターにて直接承りますのでご連絡をお願いいたします。



# 外来担当医師表

地方独立行政法人  那覇市立病院

〒902-8511 沖縄県那覇市古島2丁目31番地1  
TEL 098-884-5111(代表)

科名	診療	月	火	水	木	金	受付時間・特殊外来等		
内科	午前	総合初診	宮良 忠	喜屋武 幸男	知花 なおみ	照喜名 重一	豊見山 良作	<p>※初診・予約外の患者さんは診療予定人数に達し次第受付を終了します。</p> <p>【予約再来における主な担当分野】</p> <p>呼吸器：喜屋武・知花・照喜名            消化器：島尻・仲地・豊見山            循環器：崎原・田端・比嘉・旭・眞志取            腎臓・透析・膠原病：宮良・糸数            血液：新垣・内原            糖尿病・内分泌：豊見永・平良            神経：小林</p> <p>【循環器専門外来】毎週水曜日 8:45~11:00 担当医：比嘉 南夫            毎週水曜日 13:00~16:00 担当医：崎原 永啓            毎週金曜日 13:00~16:00 担当医：旭 朝弘</p> <p>【禁煙外来】毎週木曜日 13:00~16:00 担当医：照喜名 重一</p> <p>※同一診察室で午前、午後の担当医が異なる場合は原則として午後1時をその区切りとします。</p>	
			旭 朝弘	仲西 由希子	仲地 紀哉	上原 圭太	内原 潤之介		
			村方 健治	照喜名 重一	中田 円仁	座間味 亮	中田 円仁		
		再来	一診	—	小林 奏	島尻 博人	—		旭 朝弘
			二診	眞志取 多美	糸数 昌悦	崎原 永啓	平良 剛		崎原 永啓
			三診	内原 潤之介	平良 剛	新垣 均	—		仲地 紀哉
	午後	総合初診	比嘉 南夫	新垣 均	照喜名 重一	眞志取 多美	比嘉 南夫		
			古堅 高之	山内 桃子	村方 健治	古堅 高之	循環器専門外来		
			金城 譲	山戸 章行	上原 圭太	—	下地 耕平		
		再来	一診	喜屋武 幸男	知花 なおみ	島尻 博人	—		新垣 均
			二診	豊見山 良作	宮良 忠	循環器専門外来	糸数 昌悦		崎原 永啓
			三診	平良 剛	—	—	—		仲地 紀哉
五診	田端 一彦	照喜名 重一	田端 一彦	禁煙外来	照喜名 重一				
六診	島尻 博人	崎原 永啓	平良 剛	金城 譲	豊見永 辰美				
小児科	午前	一診	知念 正夫	屋良 朝雄	神谷 素子	渡久地 鈴香	知念 正夫	<p>毎週、担当医の変更あり</p> <p>【乳児検診】月・木・金（受付時間）12:30~13:00（診察時間）13:00~14:00            【予防接種】月・木・金（受付時間）13:30~16:00（診察時間）14:00~17:00            ただし、任意の予防接種は木曜日のみ。（要予約）</p> <p>【小児神経外来】水曜日午後のみ。（予約制）            （第1・3・5：城間 直秀）（第2・4：嶺間 博隆）</p> <p>■印は、予約・紹介状のある患者さんへのみの受付となります。</p>	
		二診	渡久地 鈴香	平山 良道	大城 征	大城 征	渡久地 鈴香		
		三診	平山 良道	桃原 由二	桃原 由二	上原 朋子	上原 朋子		
	一般診療	伊波 徹	知念 正夫	■知念 正夫	屋良 朝雄	屋良 朝雄			
		神谷 素子	大城 征	—	平山 良道	桃原 由二			
	午後	乳健・予防接種	屋良 朝雄	—	—	桃原 由二	神谷 素子		
		特診	【遺伝相談】	【未熟児】	【内分泌】	【心エコー】	【循環器】		
	成富 研二		神谷 素子	渡久地 鈴香	伊波 徹	伊波 徹			
	外科	午前	川野 幸志	山城 和也	久高 弘志	久高 弘志	大城 健誠		<p>【循環器外科外来】第4金曜日（14:00~16:00）担当医：山城 聡</p> <p>乳腺・甲状腺外来：久高 弘志・久高 学 消化器外科：宮里 浩            小児外科：山里 将仁 漢方外来：友利 寛文            血管外科：川野 幸志 肝臓・胆嚢・膵臓：山城 和也            胸部（呼吸器）外科：上原 忠司</p>
			宮里 浩	久高 学	宮里 浩	上原 忠司	久高 学		
大城 健誠			川野 幸志	久高 学	久高 弘志	山城 和也			
午後		久高 学	山里 将仁	高江洲 享	山里 将仁	金城 泉			
		上原 忠司	—	—	友利 寛文	—			
		—	—	—	—	—			
整形外科	午前	初診	仲宗根 朝洋	大城 互	屋良 哲也	玉城 一	外間 浩	<p>※初診・予約外の患者さんは診療予定人数に達し次第受付を終了します。</p> <p>脊椎外来：月（屋良）・金（仲宗根）</p> <p>手の外科外来：火（外間） 金曜日の午後初診は交替制            リウマチ外来：水（玉城）</p> <p>スポーツ外科外来：水（午後）・木（午前）（玉城）</p>	
		再来	屋良 哲也	外間 浩	玉城 一	大城 互	仲宗根 朝洋		
	午後	初診	勢理客 久	松田 英敏	稲田 望	親川 知	勢理客 久		
		再来	屋良 哲也	外間 浩	玉城 一	大城 互	仲宗根 朝洋		
産婦人科	午前	伊是名（産科）	池宮城（産科）	渡嘉敷（産科）	池宮城（産科）	當間（産科）	<p>【母親学級】第1水曜日 13:30~16:00            【思春期外来】木曜日 13:30~16:00 渡嘉敷</p>		
	午後	大山（婦人科）	渡嘉敷（婦人科）	當間（婦人科）	伊是名（婦人科）	渡嘉敷（婦人科）			
脳神経外科	午前	豊見山 直樹	豊見山 直樹	手術	百次 仁	百次 仁	<p>午前 受付時間 8:30~11:00 診察時間 8:45~12:00            午後 受付時間 13:30~15:30 診察時間 14:00~16:30</p>		
	午後	島袋 洋	島袋 洋	手術	豊見山 直樹	百次 仁			
皮膚科	午前	新垣 肇	川崎 恭子	川崎 恭子	新垣 肇	川崎 恭子	<p>■印は、予約の患者さんへのみの受付となります。</p>		
	午後	外来手術	新垣 肇	外来手術	新垣 肇	川崎 恭子			
眼科	午前	今泉 綾子	久志 雅和	今泉 綾子	平安山 市子	久志 雅和	<p>完全予約制です。（緊急患者は随時診察いたします。）</p> <p>眼科外来の初診は、紹介状のある患者さんへのみの受付いたします。</p>		
		久志 雅和	—	久志 雅和	—	平安山 市子			
	午後	平安山 市子	—	平安山 市子	—	—			
泌尿器科	午前	池原 在	山城 清治	呉屋 真人	山城 清治	呉屋 真人	<p>（月～金曜日）            日帰り・結石破碎手術            ・前立腺針生検行っています。</p> <p>*印は結石破碎手術のみ</p>		
	午後	—	—	*山城 清治	—	*山城 清治			
耳鼻咽喉科	午前	神谷 義雅	神谷 義雅	太田・玉城(欠席)	嘉数 光雄	嘉数 光雄	<p>※初診・予約外の患者さんは診療予定人数に達し次第受付を終了します。</p> <p>■印は、予約患者へのみの受付となります。</p> <p>気管食道科あり</p> <p>*月曜日午後（第1月曜日：嘉数 光雄）（第2・3・4月曜日：新濱 明彦）</p>		
	午後	*嘉数 光雄	*新濱 明彦	手術	神谷 義雅	手術			
精神科	午前	小林 敬	屋宜 盛秀	*名古屋和彦	屋宜 盛秀	—	<p>完全予約制です。現在、新患の受付はしていません。ただし、緊急患者は診療します。</p> <p>*第4水曜日は、屋宜盛秀が診療します。</p>		
	午後	—	—	*名古屋和彦	—	—			
放射線科	午前	足立 源樹	足立 源樹	足立 源樹	—	足立 源樹	<p>完全予約制です。（新患のみ）</p> <p>午前中のみ診療いたします。</p>		
	午後	—	—	—	—	—			
歯科口腔外科	一診	仲宗根 康雄	仲宗根 康雄	仲宗根 康雄	手術	仲宗根 康雄	<p>歯科外来の初診は、紹介状のある患者さんへのみの受付いたします。</p> <p>午後の診療は予約患者へのみの受付となります。（緊急患者は随時）</p>		
	二診	津波古 判	津波古 判	津波古 判	立津 政晴	津波古 判			
リハビリテーション科	午前	—	—	—	—	—	<p>外来診療：金曜日 13:00~17:00(第4金曜日は休診)            運動療法：月～金曜日 8:45~17:00</p>		
	午後	—	—	—	—	外間 浩			
救急	濱田 賢治 ・ 寺田 泰蔵（但し、必要に応じて各専門診療科へつなぐ）						8:30~17:00		

\*土・日曜日、祝日、慰霊の日、年末年始は急病センターにて終日診療

\*手話通訳を希望される方は予約が必要となります。事前に医療福祉相談室にご連絡ください。医療福祉相談室（内線127）